

あすなろだより 12月号

広島市立美鈴が丘高等学校 あすなろ会 1年1組、2年6組



🎁 子ども食堂 🎁

毎月第2土曜日の16時から美鈴が丘公民館で行われている子ども食堂に参加しました。



このボランティアは、一人でご飯を食べる子ども達を少しでも多く減らすためや、友達や地域の方々との交流のきっかけを増やすために行われています。食堂では、小・中学生100円、大人200円ですごく安く美味しいご飯を提供しています。今回、12月はクリスマスバージョンでした。子どもだけでなく家族で食べに来ている人たちも多く、家族団らんにもなっているのではないかと思います。配膳した時に「ありがとう。」などと声をかけてくれた時は、とても嬉しかったです。また、美鈴が丘団地の方々とは対面して話をする機会がありませんので、参加できてよかったです。

🎁 ユニセフのパネル展示 🎁

ユニセフのパネル展示のボランティアを行いました。パネルには、私たちよりも幼い九歳の男の子の生活が書かれていました。同じ九歳だからと言ってみんな同じ生活をしているわけではないのを知りました。

例えば、地雷で足を無くした子や、学校に行けず字が書けない子、小さい頃から銃を持って教育される子もいました。食料がなく飢えて亡くなってしまふ人もいました。環境面では、森林が伐採されて動物の暮らす空間がなくなり、絶滅の危機に陥ってしまったり、汚れた川の水を使って病気になっても薬が手に入らないなどの現状があります。

これを見ると、自分たちが当たり前のように生活していることは、貧困に悩んでいる子には夢のような出来事なんだと感じ、これからの生活を少し見直したいと思いました。「自分には関係ない」じゃなくて、「自分でも何かできないかな」と考え、行動に変えることが大切だと思います。



使用済み切手、書き損じハガキ寄付のお願い



「書き損じハガキや未使用ハガキ、切手、テレホンカード」の寄付のお願いをしています。現在、生徒玄関前と事務室のBOXにて回収を行っています。書き損じハガキは失敗して出さなかったハガキ、または未使用のハガキです。また、未使用の切手や残金の残ったテレホンカードも受け付けています。

これは広島県視覚障害者団体連合会へ寄付します。この寄付によって、視覚障害者の自立更生や社会参加の促進事業を実施したり、視覚障害者に盲導犬貸与の支援などに充てられるそうです。



ご協力お願いいたします。

また、ユニセフでは引き続き、使用済み切手を集めています。これは1kgで500円として、世界の貧困や紛争で苦しむ子供たちへの支援になります。

切手は周りを0.5cm~1cmほど残して切った状態で持ってきてください。